

咲きほこる

「自分が好き」「友達大好き」「学校大好き」
「南関大好き」な子どもたちに！

R 8.7.7 学校だより第4号 文責 平川尚子

人権についての考えを深めました

7月3日(金)は、人権学習の授業参観でした。1年生は「ぼく、うれしかったよ」2年生は「いただきますってなに」3年生は「このままだまっていいのか」4年生は「わたしはまけない」5年生は「差別をなくすなかにしたい」6年生は「差別からの解放をめざして」でした。それぞれの学年で、子どもたちの実態に合わせて、『友だちの気持ちを考えること』『命を頂くということの意味』『不合理なことに気づき、伝えること』『差別は許されないこと』などについて、友だちと交流する中で、考えを深めました。子どもたちは落ち着いて、真剣に学習していました。参観に来られた保護者の方々、本当にありがとうございました。一緒に差別のない社会にするために、今後も家庭と連携して子どもたちが学び合っていける人権学習に取り組んでいきたいと思っております。その後、PTA全体会で『救急救命法講習会』を消防署の職員の方に指導していただきました。夏に海や川に行くことも多いと思っております。子どもたちに異変が起きたときに落ち着いて行動できるように学びました。私も毎年、受講しますが緊急時に落ち着いて行動できるか不安になることもあります。回数を重ねて、いざというときに子どもたちの命を守る行動ができるようにしたいと考えています。最後に、学級懇談会がありました。学級での様子や家庭での様子を交流して、今後の教育活動に生かせる情報交換の場になったと聞いています。ご参加、ありがとうございました。



発表する子どもたち



救急救命法講習



ありがとうございました。再生資源回収

6月13日(土)にPTAの方と地域の方のご協力により、再生資源回収を実施しました。保護者の方がそれぞれの地域を一軒一軒回って、再生資源を回収してくださったので、今回もたくさんの収益がありました。早朝よりの参加、ありがとうございました。

体験活動がいっぱいの6月でした！

6月10日ごろから、プールでの学習が始まりました。アレスト玉名からも2名の指導者が来てくださることもあり、泳力に合わせて指導ができています。



5年生は、田植えをしました。立山さんの田んぼをお借りして、保護者もたくさん来てくださって、みんなで田植えをしました。20人近くで2時間かけて植えました。田んぼは歩きにくいこと、腰をかがめての作業は辛いこと、など分かりました。しかし、作業を進めていく中で、歩くのが上手になったり、ぬかるんだ泥が気持ちよく感じたりしたようです。毎日頂くお米がどのような作業を行って作られているか体験して農業の素晴らしさを感じてほしいものです。



1・2年生は芋苗植えをしました。予定していた日が雨だったので、晴れ間を見つけて、植えました。土の中に斜めに芋苗を差し込み、土をかけることが難しそうでした。しかし、みんな秋に美味しいお芋を食べることを楽しみに植えていました。



3年生は、「デイサポートひまわり」を訪問しました。花笠音頭を踊り、一緒に茶つみを歌い、入所者の方が取り組まれている脳トレ問題を一緒にしたり、食事の用意を手伝ったりしました。



一緒に茶つみの手遊び歌をしました

子どもたちの元気な発表を聞いて、職員の方の温かい支援もあり入所者の方がニコニコされていたことが印象深かったようです。感動の涙を流して見ておられた方もいたそうです。とても良い交流の時間でした。



ゴミクレーンを見る子どもたち

4年生は、クリーンパークファイブとエコア熊本に見学に行きました。たくさんのごみが処理されており、身を乗り出すように見学していました。6年生は、役場の方から税金の仕組みを教えてくださいました。みんなの生活を支えるためにいろいろな税金があることが分かりました。

四小のホームページに、他にも記事や写真を載せています。ご覧ください。→

